



学校運営協議会だより

市川市立第四中学校
第1号
令和6年6月11日

学校運営協議会は、地域・家庭・学校が一体となり、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を推進するための組織です。

第四中学校は、平成29年度より学校運営協議会を設置し、本年度で8年目を迎えます。

今年度は、6月3日（月）に第1回学校運営協議会を開催しました。委員12名が出席し、学校運営の方針について協議をしました。

□ 令和6年度学校運営の基本方針についての協議と承認

学校だよりで詳細をお知らせしました「学校経営方針」について、校長より説明がありました。

学校教育目標

「知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成

～多様性を認め合える、穏やかな教育環境（居場所）づくり～

< 学校長より >

○学校教育目標を具現化するために、昨年度同様、8本の柱を軸に教育活動に取り組んでいく。

- ・大空学級、通級指導などを通して特別支援教育を推進する。
- ・ICTの利活用、図書館教育や新聞を活用した実践を通して「確かな学力」の育成を目指す。
- ・ローテーション道徳を軸に道徳教育を活性化し、「豊かな心」の育成を目指す。
- ・「健やかな体」づくりのため、全校で体力向上に向けた取り組みを行う。
- ・HPなどを活用して家庭や地域に情報を積極的に発信していく。
- ・ボランティア活動を推奨し、中学生が地域で活躍する機会を増やす。
- ・中山小、若宮小と連携して9年間を見通した教育活動を展開する。
- ・学校の業務内容を見直し、ワークライフバランスの構築を図る。



< 委員からの主な意見と学校の考え >

- ・今年度も人権教育は行うのか？
→継続して行う。月に一度、生徒と教員が人権チェックを行ったり、人権標語コンクールの優秀作品を地域に掲示させてもらったりする予定である。
- ・新制服の評判はどうか？
→導入して2年目になるが、着心地なども好評である。校則についても、生徒による校則検討委員会で校則の性差をなくしている。
- ・「アウトメディア週間」については？
→今年度もテスト期間に実施をしていく。保護者からも、メディアとの付き合い方を考える良いきっかけとなったと評価をいただいている。
- ・地域の自治会でボランティアを実施してほしい。
→中山町会の盆踊り、若宮4町会合同の夏祭り、公民館の文化祭などで中学生のボランティアを募集していく予定である。

この他にも、「昨年度生徒との懇親会で、前向きで積極的な意見が聞かれてとても良かった」「3月の中山法華経寺のひな祭りでは、茶道部の呈茶や吹奏楽部の演奏が行われ、とても好評だった」「体育祭で暑さ対策としてテントを活用するなどの検討をしてほしい」などの意見がありました。

和やかな雰囲気のもと意見交換が行われ、協議の結果、学校運営の基本方針は承認されました。次回は、7月10日（水）に中山小学校でブロック合同の学校運営協議会と地域情報交換会を合わせて行う予定です。